

物件登録画面の見積期に本年を追加したい場合の対処方法

物件登録画面の見積期に本年を追加したい場合の対処となります。

物件新規登録

物件情報1 物件情報2 コメント

物件コード

工事名称1 サンプル

工事名称2

本支店名

見積期

発注主

建設地

工事場所

工事区分

物件担当者 admin

設計区分

設計事務所名

着工年月日

竣工年月日

1. プロジェクト・物件一覧を開きます。
2. マスタタブの汎用名称マスタをクリックします。



3. カテゴリNo4140 見積期区分をクリックします。

汎用名称マスターメンテナンス

ホーム メニュー

コピー 切り取り 挿入貼り付け 上書き貼り付け 行挿入 行削除 元に戻す やり直し ソートOFF フィルタOFF EXCELインポート EXCELエクスポート

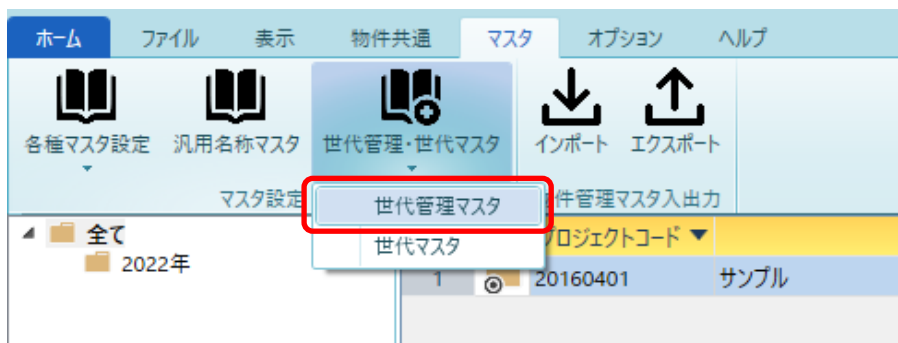
カテゴリNo(*)	汎用名称	汎用名称区分(*)	汎用名称	削除フラグ(*)
64	2330	視覚欄文字数区	1 0	2010年度 <input checked="" type="checkbox"/>
65	4140	見積期区分	2 1	2011年度 <input checked="" type="checkbox"/>
66	4160	建築主区分	3 2	2012年度 <input checked="" type="checkbox"/>
67	4170	内貼区分	4 3	2013年度 <input checked="" type="checkbox"/>
68	7000	外部システム区分	5 4	2014年度 <input type="checkbox"/>
69	7100	排他モード区分	6 5	2015年度 <input type="checkbox"/>
70	8080	建築地区分	7 6	2016年度 <input type="checkbox"/>
71	8090	工事種別区分	8 7	2017年度 <input type="checkbox"/>
72	8100	決定区分	9 8	2018年度 <input type="checkbox"/>
73	8110	竣工方法別区分	10 9	2019年度 <input type="checkbox"/>

4. 汎用名称区分に連番、汎用名称に本年を入力します。
 ※削除フラグにチェックをすると、マスタ画面には存在しますが、
 物件登録画面上では非表示になります。

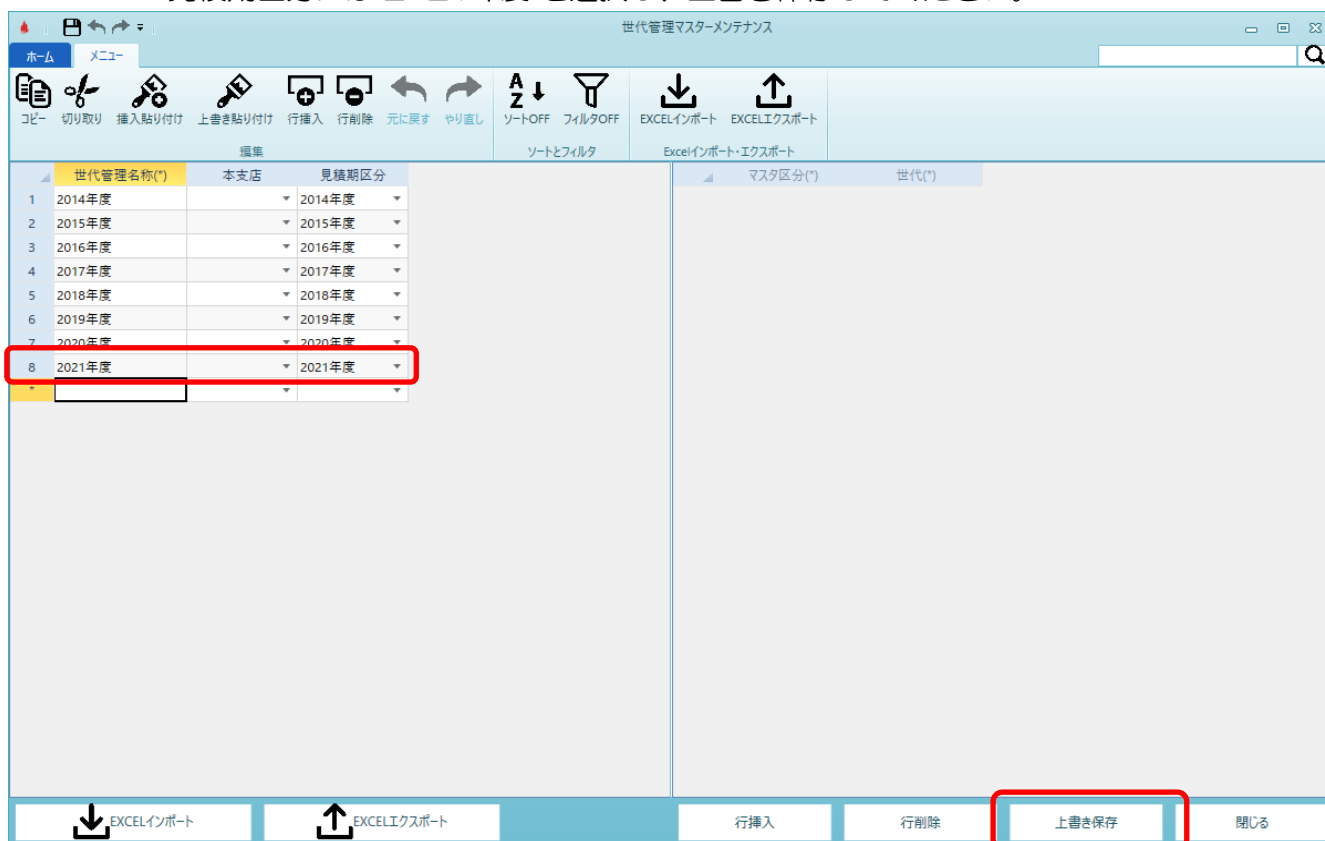
カテゴリNo(*)	汎用名称	汎用名称区分(*)	汎用名称	削除フラグ(*)	
64	2990	規格欄文字数区	1 0	2010年度	<input checked="" type="checkbox"/>
65	4140	見積期区分	2 1	2011年度	<input checked="" type="checkbox"/>
66	4160	建築主区分	3 2	2012年度	<input checked="" type="checkbox"/>
67	4170	内貼区分	4 3	2013年度	<input checked="" type="checkbox"/>
68	7000	外部システム区分	5 4	2014年度	<input type="checkbox"/>
69	7100	排他モード区分	6 5	2015年度	<input type="checkbox"/>
70	8080	建築地区分	7 6	2016年度	<input type="checkbox"/>
71	8090	工事種別区分	8 7	2017年度	<input type="checkbox"/>
72	8100	決定区分	9 8	2018年度	<input type="checkbox"/>
73	8110	杭工法種別区分	10 9	2019年度	<input type="checkbox"/>
74	8120	外部グレード区分	11 10	2020年度	<input type="checkbox"/>
75	8130	内部グレード区分	12 11	2021年度	<input type="checkbox"/>
76	8140	精概算区分	13 12	2022年度	<input type="checkbox"/>
77	8150	入札方式区分	*		<input type="checkbox"/>

5. 上書保存し、画面を閉じます。

6. マスタ - 世代管理マスタ を開きます。



7. 2021年を追加する場合の例です。
以下の様に世代管理名称に 2021年度、
見積期区分には 2021年度 を選択し、上書き保存してください。



以上で終了です。
上記手順にて解決できない場合には、弊社窓口までお問合せ下さい。